

4-2月試験 A日程 (2018)

問 題

あなたはペーパーウェイトと鉛筆立てをデザインすることになった。

ペーパーウェイトは色の付いた透明の樹脂製、上面と下面は図1のグレーに示したとおりとする。鉛筆立ては金属製、下面と上面は図2のグレーに示したとおりとする。それぞれ、上面と下面の位置を変えずにその間がつながる様に自由に造形する。

あなたがデザインしたペーパーウェイトと鉛筆立てが白い平面上に置かれている状態を想像し、描画条件をよく読み、解答用紙(画用紙)に描きなさい。

<描画条件>

- 1) 画用紙の裏面に受験番号・氏名を記入し、表面・横位置で描きなさい。
- 2) 鉛筆や色鉛筆を使用し、フリーハンドで描きなさい。
- 3) 光の方向は自由に設定してよい。
- 4) 与えられた条件以外は自由に設定してよい。

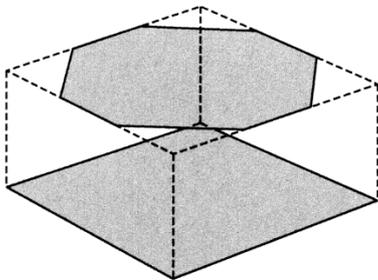


図1 ペーパーウェイト

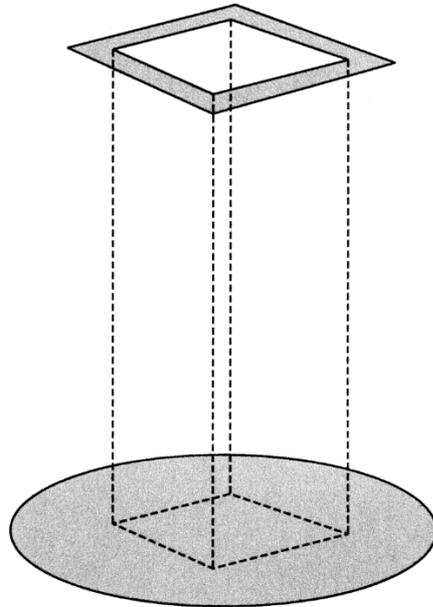
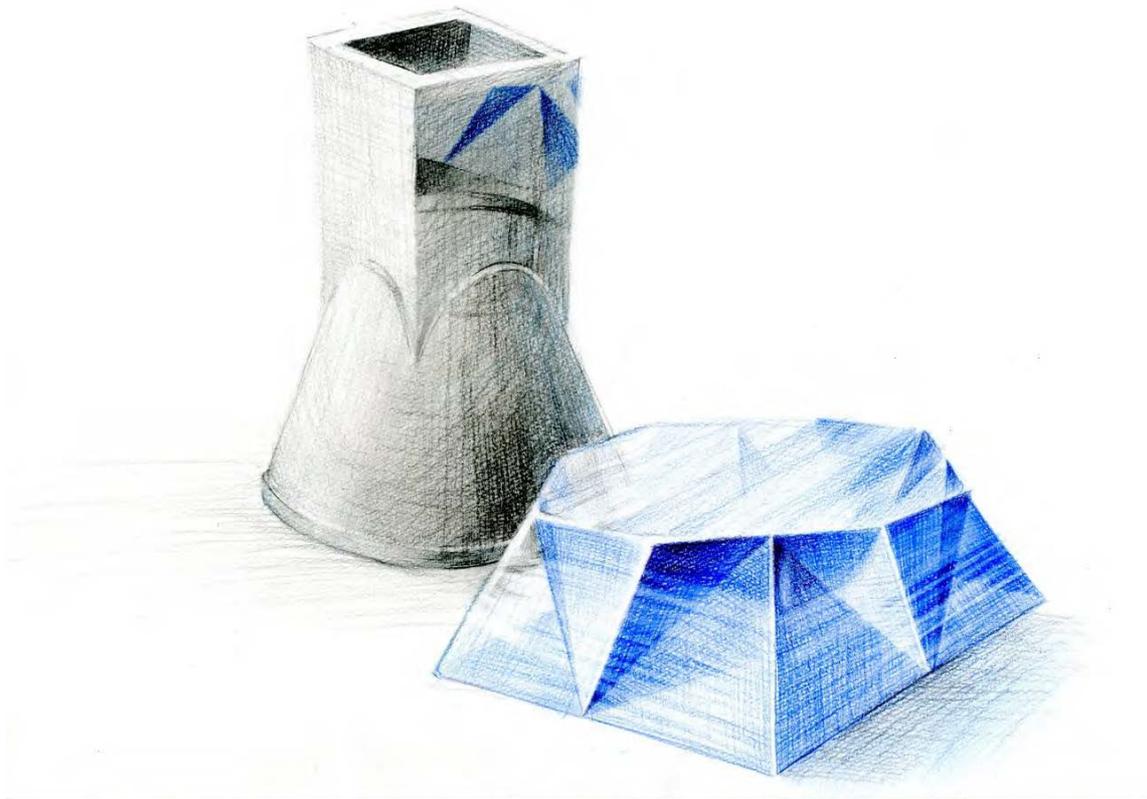


図2 鉛筆立て



### <描画のポイント>

●指示された上面と下面をつなぐ造形をデザインします。削り出したり2つの形を結合するなど、造形の過程を考えるとアイデアが広がります。透明な樹脂と金属の質感の違いが分かるように表現します。ペーパーウェイトの下に紙を敷いたり、鉛筆立てにペンを入れても良いでしょう。

### <講評>

鉛筆立ては角柱と円錐の結合、ペーパーウェイトはエッジをカットして上面と下面をつないでおり、形の成り立ちが明確な造形となっています。金属と透明な樹脂の質感が描き分けられています。背の高い鉛筆立てを後ろに配置することで、バランスよく画面に収まっています。